

旅券紛失

海外旅行中に旅券をなくしたらどうなるだろう？ 時々あることだが、当の本人はもちろん、同行の人間にとっても考えただけでもぞっとする話だ。旅券を紛失したことが判ったとき、事態の深刻さに本人は地獄の底を覗いたような感じがするのだろう。放心状態になり、大げさに言えば精神的には半狂乱状態で、ほやき嘆く人、泣きじゃくる人もいる。周囲が迷惑を蒙ることも一通りではない。こんなとき付き添う同行者の立場も辛い。巻き込まれて自分の気持ちも落ち込んでいるのに、天国から一気に地獄へ落ちて憔悴状態の本人の胸中を察して、逆に激励してあげなければいけない。手順を踏めば、必ず帰国出来るということを説得する。ひたすら慰めてあげるより術はない。もう日本には帰れないと絶望する人もいるから、周囲の気遣いと激励は大切である。ことほどさように「旅券紛失」は一大事なのである。

だが、正式な手続きさえ踏めれば、普通は帰国することに問題はない。まず、長期滞在者の場合は、受領するまでに少々時間がかかるが、旅券を再発給してもらうことになる。一般の旅行者の場合は、どうするか。通常その時点で、あとの旅行日程を諦めることになる。在外の日本大使館、或いは領事館に出向き、「一時帰国のための渡航書」を発給してもらい、その渡航書により、当事国同士、つまりその国からの出国と日本への入国の許可をもらうのである。当然第三国へ旅行することは出来ない。大切な旅券を軽率に失くすようでは困るが、事態が発生しても慌てることはない。間違いなく日本へ帰ることだけは出来るのだから。